

美ら島高校総体2010の西原町競技ポスター図が決まる!

平成22年度全国高等学校総合体育大会(美ら島沖縄総体2010)の西原町開催競技ポスター図入賞者表彰式が1月20日、町役場で行われました。本町では、バスケットボール(女子)とバレーボール(女子)の会場となり、この二つの競技の図案に24作品の応募がありました。バスケットボールの最優秀に真和志高校1年の上里真理子さん、糸満高校3年の島袋鈴子さん、バレーボールの最優秀に糸満高校2年の具志堅哲次さんが選ばれました。実行委員会会長の上岡町長は「皆さんの優れた作品で、広く県民、全国にアピールできるよう期待している」と激励。最優秀作品はポスターや各競技のプログラム表紙などへ採用されます。

- 【他入賞者】
《バスケットボール》
 優秀：渡名喜智瑛(真和志高校2年)
 入選：比嘉伶花(真和志高校3年)、親川莉奈(真和志高校3年)、岸本倫子(真和志高校3年)
《バレーボール》
 優秀：崎原麻未(真和志高校3年)、金城未来(真和志高校1年)
 入選：宮城麻衣(糸満高校1年)
《総合》
 優秀：與那城有佐(西原高校1年)、又吉紗彩(糸満高校3年)
 入選：赤嶺利奈(糸満高校1年)



まちの話題

コミュニティ助成事業で、自治会の放送設備を購入

町はこのほど、宝くじの普及・広報を目的とした(財)自治総合センターの宝くじ助成金を活用し、PAアンプやホーンスピーカーなどの放送設備を購入しました。これらを我謝区自治会、掛保久区自治会、内間区自治会へ交付しました。2月12日、町役場で行われた交付式で、小橋川赴我謝区自治会長は「10年前の放送設備だったので、とても助かる」と話し、長嶺徳三掛保久区自治会長は「長いこと放送設備がなかったので、良かった。子ども会などにも活用していきたい」、大城盛孝内間区自治会長は「新しくしてもらった機器を婦人会や子ども会でも活用したい」と話していました。



NTT西日本沖縄支店が「電話お願い手帳」等を寄贈

社会貢献活動の一環として、NTT西日本沖縄支店(古堅一成支店長)から「電話お願い手帳」30冊と「ふれあい速達便」50冊が1月18日、本町に寄贈されました。「電話お願い手帳」とは耳や言葉の不自由な方が、外出先で救急車を呼びたいなど電話連絡をする場合に、近くの方に協力をお願いするもので、「ふれあい速達便」は簡単にFAXが送れる送信用紙です。手帳や速達便が必要な方は町社会福祉協議会までご連絡ください。



園児と福祉団体を招いて“もちつき交流会”

町社会福祉協議会(平安恒政会長)は、もちつきを通して子どもたちと福祉団体が一堂に集い、健康を願うとともに、福祉の情報を共有していこうと「新春もちつき交流会」を1月20日、町中央公民館で開きました。平安会長は「もちつきを体験してもらい、子どもの成長と健康祈願を込めつつ、保育所間や世代間との交流も活発にしたい」とあいさつ。西原白百合保育園、愛和保育園、さわふじ保育園、西原保育所の園児ら約140人が招待され、町民生委員児童委員協議会や町老人クラブ連合会、町ボランティア連絡会の皆さんと交流を深めながら、楽しくもちつきをしました。



町功労者、叙勲・褒章・大臣表彰受章(賞)者を祝う

本町の振興・発展に顕著な功績をなされた方を表彰する「平成21年度町功労者表彰式典及び町功労者・叙勲・褒章・大臣表彰受章(賞)等祝賀会」が1月29日、町中央公民館で開催され、町民や関係者ら多くの方が出席し、表彰・受章(賞)者を祝福しました。主催者代表で、上岡町長は「功績を称え、共に喜びを分かち合う日であり、受賞者の皆様には心からお慶び申し上げます」とあいさつ。町功労表彰者を代表して、大城盛孝さんは「この荣誉に恥じないよう、行政並びに地域発展のために尽くしていきたい」と述べ、叙勲・褒章受章代表の新垣隆盛さんは「地域の皆様のご指導、ご支援の賜物であり、皆様のご厚情に報いたい」とあいさつしました。なお、町功労者、叙勲・褒章・大臣表彰受章(賞)者は次のとおりです。(敬称略)



町功労者表彰者名

《有功者表彰》

上原 節夫 西原町字翁長481番地の3(坂田ハイツD-34)
 ●平成9年3月1日から平成21年2月28日までの3期12年間、町の代表監査委員として監査業務に携わり多大な貢献をした。

《功労者表彰》

長濱 鉄仁 西原町字翁長853番地の3
 ●平成2年文化協会設立と同時に入会し、平成7年より現在まで太鼓部会長として部員の融和・研修等活動・活性化に尽力している。また、「さわふじ太鼓」を主宰し、福祉施設等でのボランティア活動や町内小中学校琉舞鑑賞会及び町事業へ積極的に参加している。

大城 盛孝 西原町字内間85番地
 ●自治会長として30年(昭和49年～平成13年、昭和16年～現在)にわたり地域社会の振興、発展に尽力した。また、中央公民館の移動講座、サークル活動の奨励等、自治会の事業を積極的に推進した。

山里 勝也 西原町字与那城102番地の13
 ●自治会長として13年にわたり地域社会の振興、発展に尽力した。また、中央公民館の移動講座、サークル活動の奨励等、自治会の事業を積極的に推進した。

新川 勝夫 西原町字小那覇403番地
 ●自治会長として12年にわたり地域社会の振興、発展に尽力した。また、中央公民館の移動講座、サークル活動の奨励等、自治会の事業を積極的に推進した。

西原マリパークをきれいに

地域の環境美化を楽しみながらボランティア活動を身近に感じ、地域の世代間の交流を深めてもらおうと、第3回「西原マリパーククリーンアップ大作戦」(町社会福祉協議会・町ボランティア連絡会主催)が1月24日、西原マリパークで行われました。多くの町内小・中学生、高校生や町内団体、地域住民ら300人余が参加し、パーク周辺を清掃しました。孫2人と参加した稲福勇(字内間)さんは「小さい時から徹底して、ごみを捨てないという意識づけをしたので、一緒に連れてきた」と話していました。集められたごみは、ごみ袋(大)の400袋分にもなりました。



県文化協会賞受賞者等祝賀会を開催

町文化協会の県文化協会賞受賞等祝賀会及び新春の集いが1月23日、町中央公民館で開催されました。県文化協会賞は、地域での文化活動に貢献した方を表彰するもので、今年度、町内からは功労賞に比嘉玲子さん(箏曲部会)、奨励賞に仲田タカさん(洋楽部会)、団体賞に舞臺琉太鼓が受賞しました。また、厚生労働省から現代の名工に認定された金城清さんの祝いもかねて行われ、多くの方で祝福しました。

